

訪問ガイド 2026

ティッセン・ボルネミッサ国立美術館

マドリード · から 14€

https://museothyssen.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット＆料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

国民の遺産となったコレクション

GOOGLE 4.7 ★★★★★ 48 749 レビュー

TIQETS 4.7 ★★★★★ 2 018 レビュー

ティッセン＝ボルネミッサ国立美術館の歴史は、スイスの工業家一族の物語と切り離すことができない。 すべては、鉄鋼業の巨頭であるアウグスト・ティッセンが20世紀初頭にルガーノで私設コレクションを始めたことから始まります。 1929年の危機による不況の打撃を受けた息子のハインリヒは、この情熱を執着へと変え、資産の多様化とヨーロッパの芸術遺産の保全を目的として、14世紀および15世紀の希少な作品、特にフランドル初期派の作品を収集した。 ハン・ハインリヒ・ティッセン＝ボルネミッツァの主導のもと、コレクションは19世紀および20世紀前衛芸術へとその範囲を拡大し、さらに充実していった。 彼はフランスの印象派の巨匠たちだけでなく、ファン・ゴッホやゴーギャンといった主要な人物、さらにはドイツ表現主義者たちも取り入れている。 この例のない蓄積は、中世美術と現代美術の間に独自の橋を架け、世界中でも稀有な様式的連続性を生み出している。 1993年、スペイン政府は既存の国立コレクションを補完するため、800点以上と評価されるこのコレクションの大部分を取得した。 敷地選定には深い意味がある：この美術館は、パセオ・デル・プラド通りに位置する18世紀の新古典主義建築であるビジャエルモサ宮殿に設置される。 この戦略的決定により、プラド美術館、ソフィア王后現代美術館、ティッセン＝ボルネミッサ美術館を結ぶ文化的な「黄金の三角」が形成される。 内装は、建築家ラファエル・モネオによって細部まで丁寧に改修され、空間を近代化しつつも宮殿の歴史的な魂を尊重しています。 現在、この美術館には、ドゥッチョからポップアートに至るまで、西洋美術史の8世紀にわたる約1,000点の絵画が収蔵されています。 この広範な時間的スケールにより、ここは単なる博物館以上の存在となる。各展示室が一つの時代を語り、訪問者にヨーロッパのスタイルの変遷に対する包括的な理解を提供する視覚的な図書館である。

体験

ビジャエルモサ宮の門をくぐった瞬間、雰囲気が劇的に変わります。 ラファエル・モネオによって改修された大きなガラス屋根を通して差し込む自然光が、柔らかな輝きでキャンバスを包み込み、古い顔料の美しさを際立たせている。 この場所の荘厳さは、直ちに感じ取れるが、明快で開放的な舞台設計によって和らげられ、慌ただしい駆け足よりも静かな鑑賞を促している。 空間は息づき、訪れ人々が時代を横断して滑らかに移動できるようにしながら、決して圧倒されることなく体験できる。 時系列に沿ったコースは、独自の物語体験を提供します。 現代美術が展示されている上層階から、初期の作品に捧げられた下層階へと降りていくと、逆方向の時間旅行を体験するかのようです。 このアプローチにより、訪問をクラシックな作品で締めくくり、安定感と壮大さの持続的な印象を残すことができます。 印象派の愛好家にとって、その雰囲気は特に魅惑的です。モネの鮮やかな色彩やドゥーヴルのダイナミズムが日差しの中で揺らめき、鑑賞者と作品との間に親密な対話を生み出します。 知的・感覚的な休息のひとときであり、近隣の美術館の大勢の観客の喧騒から遠ざかった場所である。



訪問の準備

実用的な情報

住所
美術館地区・メトロ：Banco de España駅（L1、L10）またはPrado駅（L2）、徒歩3分。

開館時間
毎日10:00～19:00まで開館しています。月曜日の12:00～16:00は無料ですが、混雑が予想されます。

料金
常設コレクション： 14€。Abono Paseo del Arteパス： 32,80€/年。{promo}。

所要時間
完全な年代順コレクションを鑑賞するには最低2時間おかけください。印象派の展示室をじっくり楽しみたい場合は、さらに時間を確保してください。

写真撮影
常設コレクションではフラッシュなしでの撮影が可能です。一時的な特別展については、シャッターを切る前に具体的なルールをご確認ください。

対象者
アート愛好家や好奇心旺盛なご家族に最適です。明確な展示構成により、8歳以上のお子様でも楽しめるようになっています。大人の方は、名作の密度の高さを存分に味わえます。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

地下鉄
: Atocha impares — 7 min à pied
マドリード・アトチャ駅 (9 min) · Sol (8 min)

バス
: Círculo de Bellas Artes — 4 min à pied
マドリード・アトチャ駅 (12 min) · Sol (11 min)

車
マドリード・アトチャ駅 (7 min) · Sol (5 min)

BiciMAD / 自転車
マドリード・アトチャ駅 (7 min) · Sol (5 min)

LOCALISATION

Où se trouve ティッセン・ボルネミッサ国立美術館 ?



📍 Paseo del Prado 8 — 28014 マドリード

🌐 40°24.962′ N, 3°41.696′ O



組織

逆時系列の鑑賞ルート

上層（現代・コンテンポラリーアート）

この階には最も現代的な展示室が設けられており、19世紀からポップアートまでを網羅しています。フランスの印象派、ドイツの表現主義、そして20世紀のアヴァンギャルドの各セクションが配置されています。ピカソ、ダリ、ホッパーの作品は、明るく開放的な空間に展示されています。現代アートを起点として鑑賞を始めたい方々には、ここからの見学が推奨されています。

中級レベル（バロック様式と古典主義）

展示動線の中心に位置するこのフロアでは、17世紀および18世紀の巨匠たちの作品を紹介しています。ここでは、ルーベンス、レムブラント、フェルメール、カナルレットの名作を鑑賞できます。自然光は最適化されており、バロック様式の絵画の質感を際立たせています。これらの展示室は、上階のモダンな雰囲気や下階の厳格なスタイルと見事な対比を成しています。

1階（初期およびルネサンス）

下層は、13世紀から16世紀にかけてのヨーロッパ美術の起源に捧げられています。ここでは、イタリアやフランドルの初期作品、特にヤン・ファン・エイクの有名な『ディプティク』を発見できます。この空間はより瞑想的な雰囲気を漂わせ、小規模ながらも技術的な精密さに見事な作品が展示されています。逆順の時系列鑑賞ルートは通常、クラシシズムの余韻の中でここで締めくくられます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

ラファエル・モネオによる改装済み建物、エレベーターやバリアフリー対応の標準的な設備を備えています。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

明確な年代順の展示構成で、芸術に興味のある子どもにも適しています。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

コレクションの見どころ

01 **JAN VAN EYCK** フランドル初期派のサロン

受胎告知のダイプティック

この15世紀フランドル派の傑作は、初期派画家たちの絶対的な技術的熟練さを示しています。衣服の質感から金属の反射まで、細部のリアリズムは当時としては比類のない繊細さです。キリストの誕生の報せは、ファン・エイクに特徴的な光輝く穏やかさで描かれています。油絵の影響を理解するために最初に見るべきものの一つです。

> 💡 このダイプティックは、ヨーロッパの戦争中における芸術作品の不運な運命を証言するかのように、複数の散逸を経験した後、ティッセンコレクションに加わりました。

02 **CLAUDE MONET** イマジョニスト・ルーム

印象、日の出

イマジョニズム運動にその名を与えた作品は、絶対的なアイコンです。速い筆致がル・アーヴルの港の朝霧を捉えています。光は震えているように見え、形を色のタッチに分解しています。このキャンバスを観察することは、モネが西洋美術における風景と光の知覚をどのように革命したかを理解することです。

> 💡 元々、この絵画は「日の出」というタイトルでした。批評家ルイ・レローが1874年の展示会で「印象」という言葉を皮肉として使用し、それによって運動の名前が決まりました。

03 **REMBRANDT VAN RIJN** ヨーロッパ・バロックの展示室

二つの鎖を手にした自画像

この切実な肖像画は、レムブラントが自らを描く瞬間を捉えており、類稀なる心理的強度を示しています。直接的な視線と動的な構図が創造的な瞬間を切り取っています。鎖は負債や死を象徴している可能性があり、画家の自己分析に神秘の層を加えています。これはオランダ・バロックの物語性の深さの完璧な例です。

> 💡 技術的な細部に確認できるマールスティックの使用は、レムブラントが細い線を描く際に手を安定させるために用いた精密な手法を明らかにしています。

04 **PIERRE PAUL RUBENS** 欧州バロックのサロン

ヴェヌスとキューピッド

ルーベンスは官能性と神聖な優美さの表現において卓越している。ここでは、ヴェヌスと愛が彼の華やかなスタイルを特徴づける肉体的な親密さで交流している。暖かい色彩と流れるようなドレープリーが魅惑的な視覚的調和を生み出している。この作品は、ルーベンスがなぜ欧州バロックの不可欠な参照点であり続けるかを証明している。

> 💡 ルーベンスは膨大な数の作品を生み出した。この絵画は、古代神話と同時代のバロック美学を融合させる彼の能力の例としてしばしば引用される。

05 **HANS HOLBEIN LE JEUNE** ドイツ語学校教室

イングランドのヘンリー8世の肖像

ローズ戦争中に描かれたこの肖像画は、図像学的な正確さにおいて特筆すべきものです。ホルバインは、冷徹なリアリズムをもってヘンリー8世の威厳と王権の力を捉えています。衣装や装飾の各細部には政治的な意味合いが込められており、これは16世紀のイングランド宮廷をドイツの巨匠の視点から直接見ることができる窓です。

> 💡 ホルバインはチューダー朝の宮廷に非常に忠実であり、ヘンリー8世の公式肖像画を複数手がけ、王朝の公式肖像画家となりました。

06 **GUSTAVE CAILLEBOTTE** 印象派のサロン

聖家族

都市風景画ほど知られていないが、この親密な絵は画家の家庭生活を示している。自然光が家族のシーンに満ちており、穏やかで現代的な雰囲気を醸し出している。カイユボットは大胆な透視法を用いて室内空間を構成している。この作品は印象主義を人間味のあるものに昇華させ、ブルジョワジーの日常に近づけている。

> 💡 カイユボットは死後、個人コレクションをオルセー美術館に遺贈したが、この作品のような私的所蔵品の中には、他の公的コレクションに収められたものもある。

07 **EDGAR DEGAS** イマプレショニスト・ルーム

裸の横臥像

デガはここで彫刻的な感性をもって女性の形体を探究しています。バレエの場面とは異なり、この作品はより静かで内省的です。柔らかな色彩パレットと非対称な構図は、日本版画の影響を反映しています。これは、劇場の動きからアトリエの親密さまで、デガの多様な関心を示す証です。

> 💡 デガはしばしば不快なポーズを取るモデルから制作し、学術的な理想化よりも解剖学的な真実を捉えようとしていました。

08 **ALBRECHT DÜRER** ドイツ語学校教室

博士たちの中のイエス

デューラーはこの聖書的な場面に数学的厳密さと精神的深みをもたらしている。構成は複雑で、様々な感情を表す多数の人物が描かれている。劇的な光は中央の若きイエスの姿を際立たせている。この作品は、イタリア・ルネサンスが16世紀のドイツ芸術に与えた影響を示している。

> 💡 デューラーはイタリアを旅行し、それが彼のスタイルに深い影響を与え、イタリアの遠近法と自然主義の要素を北欧的な実践に取り入れた。

アドバイス

チュッセン美術館への訪問準備

タイミング

無料開放の月曜12時〜16時は非常に混雑するため避けてください。静かで contemplative な体験を求めるなら、平日の午前中または平日の夜がおすすめです。

チケット

プラド美術館とレナソフィア美術館を訪問する予定がある場合は、「Abono Paseo del Arte」パス（32.80ユーロ）を購入してください。これは3枚の個別チケットより安価で、有効期間は1年間です。ティッセン・ボルネミッサ美術館の優先入場も含まれています。

見学ルート

上階（現代美術）から始まり、下階の初期作品へと順に降りていくことをお勧めします。この逆順の見学方法は視覚的な疲労を軽減し、より落ち着いた雰囲気の古典作品で締めくくることを可能にします。

写真

常設展示室ではフラッシュなしでの撮影が可能です。通路を妨げる三脚の使用は避けてください。印象派の展示室は、写真撮影に最適な光環境を提供しています。

休憩

見学後、消化のためにレティロ公園へお散歩ください。プラド美術館へ向かう前に、ムリロ広場近くでチュロス（スペインの揚げパン）を軽く味わうのもおすすめです。

子ども

年代順の展示構成は8歳以上なら楽しめます。印象派や現代美術の展示室に焦点を当てましょう。鮮やかな色彩は、古典的な肖像画よりも子どもの注意を引きやすいからです。

オーディオガイド

オーディオガイドはフランス語で利用可能です。複雑な作品の文脈を理解するのに役立ちますが、傑作のエピソードをより深く知るためには、英語によるガイド付きツアー（2026年16年12月まで利用可能）に代わるものではありません。

快適さ

軽装で来場してください：大きなバッグはロッカーへの預け入れが必須となるため、行列ができる可能性があります。パセオ・デル・プラドでは多くの歩行があるため、履き心地の良い靴を履いてください。



よくある質問

よくある質問

ティッセン＝ボルネミッサ美術館の入場は必ず予約が必要ですか？

必須ではありませんが、特に無料時間帯以外では強く推奨されています。特定の時間帯を予約することで入場を保証され、長い行列を避けることができます。予約なしの場合、美術館の最大収容人数次第で入場できるかどうか決まります。

常設展チケットと特別展チケットの違いは何ですか？

基本料金14€は常設コレクションのみを対象としています。大規模な特別展には、追加料金や個別の専用チケットが必要な場合があります。購入前に、該当する特別展のページで料金の詳細を必ずご確認ください。

行列を避けてチケットを購入するにはどこが良いですか？

公式サイトまたは提携プラットフォームからオンラインで購入し、希望の時間帯を選択してください。この方法ならチケットチェックに直接進めるため、窓口での待ち時間を節約できます。

Abono Paseo del Arteパスを買うのはお得ですか？

プラド美術館やレイナ・ソフィア美術館も予定している場合、32,80€のパスは3枚の個別チケットより安くなることが多いです。有効期間は1年間であり、マドリードの3つの国立美術館の常設コレクションに入場できます。

美術館の見学にはどのくらいの時間がかかりますか？

常設コレクションの完全な見学には約2時間をお勧めします。これにより、8世紀にわたる芸術の年代的な発展を急ぐことなく、かつ過度な疲労を感じることなく楽しめます。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

ルガーノのスイス遺産

このコレクションは、ルガーノを拠点とするティッセン＝ボルネミッツァ家から、スペイン政府が1993年に購入した。この取引により、200年以上にわたって散逸していた作品が再集約され、独自の一体性が生み出された。アウグスト・ティッセンがオーギュスト・ロダンに直接発注した大理石彫刻の存在は、絵画コレクションに希少な彫刻的な次元を加えている。

モネオが再構築した宮殿

歴史的建造物であるビジャエルモサ宮殿は、建築家ラファエル・モネオによって改修されました。彼の介入により、空間は博物館の要件に合わせて近代化されましたが、元のネオクラシック様式の建築は維持されています。この新旧の融合自体が魅力であり、ガラス屋根が展示室に自然光をたっぷりと取り込んでいます。

独逸派の充実した展示

16世紀の独逸派に特化したセクションには40点以上の作品が収蔵されており、この時期としては目覚ましい密度を誇っています。中でもアルブレヒト・デューラーやハンス・ホルバイン・ユング(er)の主要な絵画作品が含まれています。この集積により、ヨーロッパルネサンスにとって極めて重要なこの学派のスタイルや影響を比較検討することが可能になります。

バルセロナへの拡張

2004年以降、コレクションの一部、特にカタルーニャ絵画はバルセロナのMNAC（国立カタルーニャ美術館）で展示されています。この地理的な拡張により、より幅広い観客にリーチし、スペインの地域芸術を高めることが可能になりました。バルセロナにお越しの際は、ティッセン・ボルネミッサ・コレクションの探求を補完するために、ぜひMNACを訪れてください。

博物館周辺

ユネスコ世界遺産に登録された「光の景観」の中心に位置するこの博物館は、卓越した環境を享受しています。 すぐ隣にあるブエンレティロ公園は、文化的な刺激の後に最適な緑の息抜きを提供し、木陰の小道や噴水が楽しめます。 甘味でひと休みするなら、ムリロ広場へ。ここでは本格的なチュロス専門店が、濃厚なチョコレートソースを添えた伝統的なチュロスを提供しています。 徒歩数分の場所に位置するレアル劇場は、その壮麗な新古典主義建築で広場を支配し、19世紀のマドリードの輝かしい栄光を想起させる。 最後に、プラド美術館とレナソフィア美術館への至近距離により、3つの訪問を1日のうちに簡単に組み合わせることができ、安全で快適な歩行者天国エリアを活用して、記念碑の間を散策しながら楽しむことができます。



ティッセン＝ボルネミッサ美術館を離れることは、西洋芸術の完全な視点を自分の中に持ち帰ることである。 この美術館は単なる宝の保管場所ではなく、古典的伝統と現代の実験を結ぶ不可欠な「欠落した環」です。 専門家でも初心者でも、この訪問はあなたに深い印象を残すでしょう。 これらの傑作作品を改めてご覧いただければ、新たな奥深さが発見されることでしょう。 ティッセン美術館は、私たちの共通の遺産の美しさをゆっくりと観察し、理解するための招待状です。